

笠岡市女性が輝く職場づくり推進事業【岡山県笠岡市】

地域の実情と課題

本市では、少子高齢化による人口の減少が進んでおり、労働力の確保が地域経済の活力を維持していく上でも、大変重要となっています。岡山県の女性有業率は47.9%と全国平均の48.2%より低い状況となっています（「2012年就業構造基礎調査」）。また、本市の企業において、管理職の割合、育児休暇の取得率、介護離職等のデータを把握していないのが現状です。そこで、本市の女性の就労状況等を把握し、その課題を分析することによって、本市の実情に則した女性の就業推進を図るとともに、女性が出産、子育て、介護等で離職することなく、働き続けることができる企業の環境整備をする必要があります。

目的・目標

- ①女性活躍推進法で努力義務とされている300人以下の市内事業主の行動計画策定事業所数を平成29年に5事業所にする。平成28年度は1社となっている。
- ②市民意識調査「安心して子どもを産み育てられると感じている市民の割合」を平成30年度に53.3%とする。
- ③笠岡市子育て応援企業登録企業を平成29年度に5事業所とする。平成28年度末登録事業所数が5事業所となり達成する。

事業の特徴

- ・笠岡市内の事業所のアンケート調査を実施し、女性の就労に対する事業所の実態を把握する。また、女性の就労に対する意識調査の実施。
- ・市内の子育て応援企業を増やすため、制度を創設し、登録を促進し、特に優良な企業を表彰し、市内企業に対して啓発する。
- ・市内の事業所のロールモデルとなる女性を紹介することにより、市内の事業所で働く女性の参考としてもらう。

連携団体

- ・笠岡商工会議所
- ・笠岡企業等人権問題連絡協議会
- ・笠岡市人権推進課

事業の効果

- ①市内企業の女性の働きやすい職場の取組事例等を冊子にし、配布することで、経営者自らが問題点・改善点を把握し、女性が活躍しやすく、働き続けることができる職場環境づくりに取り組む動機付けを図るとともに、まだまだ十分な取組みができていなかった企業に対して、取組事例を提示することで、女性が継続就業しやすい職場づくりの取組みを後押しすることができる。
- ②市内の子育て応援企業を認定・表彰し、子育て支援に積極的に取り組む企業をアピールすることで、女性活躍推進の機運を醸成し、ひいては女性の就労促進に繋げることができる。平成28年度末で登録事業所数が5事業所となり、目標を達成した。

今後の課題

- ・冊子作成で事業を終了することなく、女性が継続して働きつづけられる職場環境の整備のため、継続的な啓発活動につとめたい。
- ・異なる職場で働く女性が集い、話し合う場所や機会がないため、そのような場所や機会を創出する。

事業の概要

① 笠岡商工会議所の会員企業のうち従業員が10名程度以上の市内企業の経営者及び人事・労務管理担当者に管理職の割合、育児休暇の取得率、在宅勤務等のアンケート調査を実施しました。あわせて、笠岡市民の女性に対して女性の働き方の意識調査を実施しました。

② 「笠岡市子育て応援企業」認定制度を創設し、登録・認証を行い、その中で特に優良な取組みを行った企業を「笠岡市子育て支援エクセレント企業」として2社選定し、表彰しました。

③ ①で実施したアンケート結果、市内企業の中で、女性の継続就労の具体的な取組内容を実施している5事業所、及び20代(独身世代)、40代(現在子育て世代)、50代(子育て終了世代)の女性3人の座談会を開催し、その様子を紹介した冊子を作成し、市内の事業所約100社に配布しました。



エクセレント企業表彰式

